

新型コロナウイルス感染症封じ込めに向けた施策拡充を求める要望書

千葉県知事 熊谷 俊人 様

2021年7月9日
日本共産党 柏市議団
同 野田市議団
同 我孫子市議団
同 流山市議団

4月20日から適用された県内まん延防止等重点措置（以下、「重点措置」）は、期間の延長に次ぐ延長を重ね、6月21日から市原市など5市が、7月2日からは成田市が新たに対象地域へ追加された。また、6月30日の県知事メッセージでは、県内新規感染者の増加傾向を認めている。

県内「重点措置」期間中、新規感染者数は6月13日～20日に続き、6月27日～7月3日までの7日間、すべてで前週同一曜日を上回った。また、6月30日は1ヶ月半ぶりに1日150人超の新規感染者数が確認され、「直近7日間感染者数平均」、「移動平均（7日間）の陽性割合（%）」でもリバウンドは明白である。さらに新規感染者に占めるデルタ株陽性者の割合も増加の一途をたどり、県内の「重点措置」も延長された。

以上のことから、「重点措置」地域内での封じ込め施策及び感染抑制の施策に大きな課題があったことを意味している。そこで以下、要望する。

記

1、新型コロナウイルスワクチンについて、市町村の希望通り配荷するよう政府へ強く要請すること。

また、RSウイルスやインフルエンザの感染拡大を予防するとともに、医療現場のひっ迫を緩和するため、ワクチン接種費用の減額・免除に県独自に取り組むこと。

2、「重点措置」の指定・追加・除外について、科学的根拠を示すこと。

また、東葛5市が6月20日を持って「重点措置」対象地域から除外されたが、変異株のまん延を防止するため、県の責任で積極的・大規模検査網を

確立し、ただちに実施すること。少なくとも、医療や学校、自治体等で従事する職員へ定期唾液抗原検査を導入し、早期保護に努めること。

3, 安全で迅速なワクチン接種の加速化を求める立場から、7月末に閉設予定の県大規模接種センター（2か所）については、8月以降も継続し、希望する県民及び、自治体業務従事者への計画的・効率的な接種に応えること。

4, 高齢者へのワクチン接種加速化に導入された接種行為への手当加算や診療報酬の上乗せについては、8月以降も継続するとともに、ワクチン接種費用の単価引き上げもあわせて政府に強く要請すること。

5, ワクチン接種は任意であり、接種を希望しない方への差別等禁止されていることから、未接種者が特定されやすく、かつ同調圧力が強まりかねない県立高校等での集団接種については慎重に対応すること。

また、日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会等の提言（今年6月16日）を活かし、教職員をはじめとする子どもに関わる業務従事者等への接種について、長期休暇を活かした計画的・効率的接種へ十分な配慮を行うこと。

6, 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会については、緊急事態宣言の再発出・「重点措置」も延長されたことから、関係機関へ開催中止を強く要請すること。

また、県内各学校による「学校連携観戦」については、中止とすること。

7, 松戸保健所の管轄人口は、県内でもトップクラスであり、かつ人口増加地域を含んでいることから、新增設を進めること。

また県全体で保健師を増員するとともに、耐震改修工事を実施したものの、野田保健所（築51年）等築年数が長期にわたる保健所については建て替えを含め計画的な施設改修を行うこと。

8, 山梨県の『新型コロナウイルスワクチン副反応休業助成金』や、職域接種への鳥取県独自支援など安心して接種を加速化させるための取り組みを創設すること。

9, 医療現場への減収補填に対し、積極的役割を発揮すること。

以上